

Nexus 93180YC-EXリーフスイッチ – CPSの交換

内容

[概要](#)

[背景説明](#)

[省略形](#)

[MoPのワークフロー](#)

[Ultra-Mセットアップのリーフスイッチ](#)

[前提条件](#)

[スイッチ交換手順](#)

概要

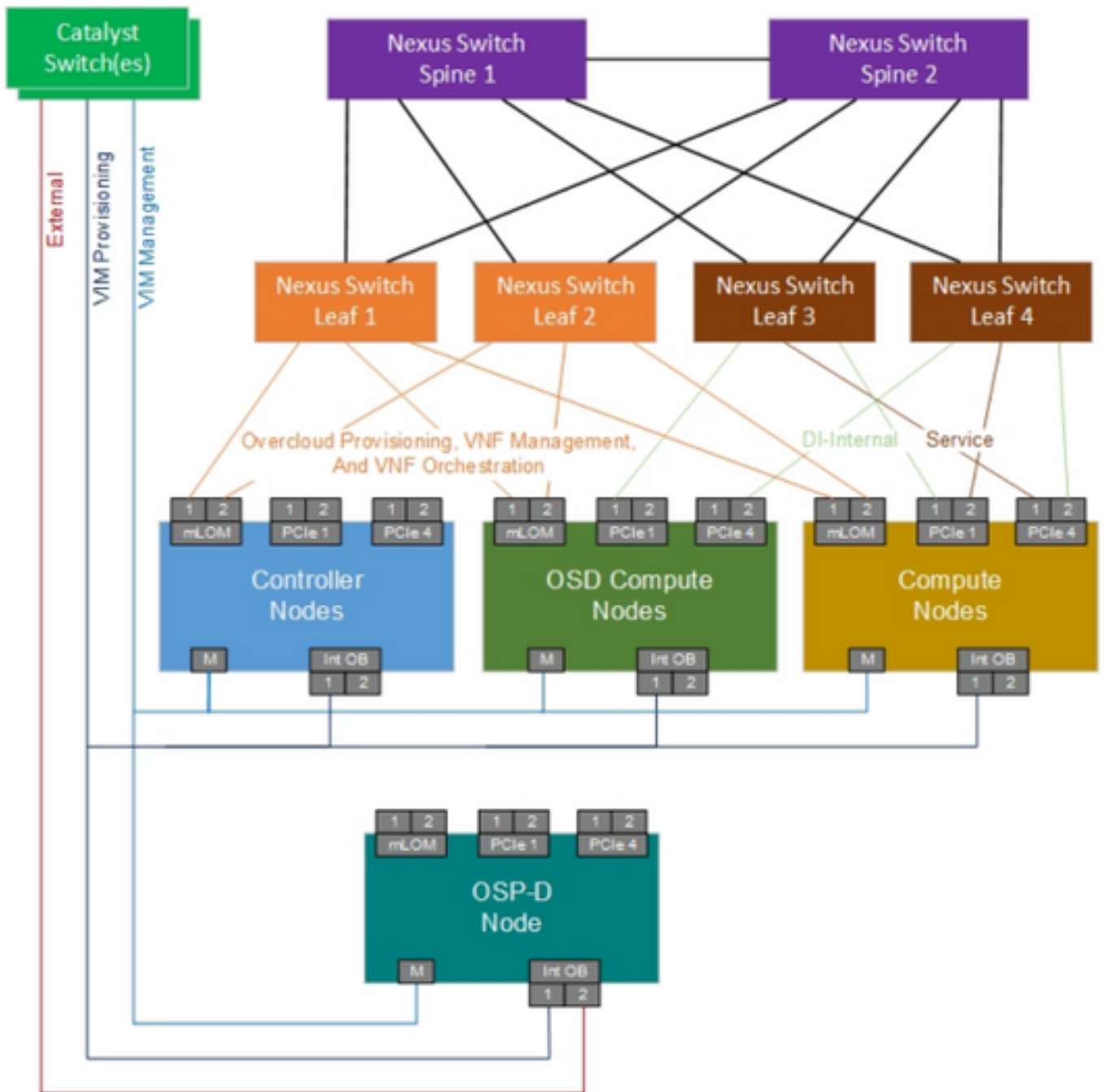
このドキュメントでは、StarOS Virtual Network Functions(VNF)をホストするUltra-Mセットアップで障害のあるリーフスイッチ(Nexus 93180YC-EX)を交換するために必要な手順について説明します。

背景説明

Ultra-Mは、VNFの導入を簡素化するために設計された、パッケージ化および検証済みの仮想化モジュールコアソリューションです。Ultra-Mセットアップの一部であるサーバは、次の3種類のスイッチに接続されています。

- Catalyst スイッチ
- リーフスイッチ
- スパインスイッチ

Ultra-Mセットアップのネットワークトポロジを次の図に示します。



UltraMネットワークトポロジ

注：ネットワークトポロジは単なる表現であり、スイッチ間の接続は若干異なる場合があります、導入するソリューションによって異なります。このドキュメントは、Cisco Ultra-MセットアップおよびNexusスイッチに精通しているシスコの担当者を対象としています。

省略形

VNF	仮想ネットワーク機能
API	アプリケーションプログラミングインターフェイス
MOP	手続きの方法
DI	分散インスタンス
FTP	File Transfer Protocol (ファイル転送プロトコル) の略。

SFTP	Secure File Transfer Protocol(SFTP)
BGP	ボーダーゲートウェイプロ トコル
BFD	双方向転送検出

MoPのワークフロー

